

本日、第20回日本ブラジル経済合同委員会が盛大に開催されることを、心からお祝い申し上げます。

日本とブラジルは、今日、「戦略的グローバルパートナーシップ」の下、経済面で大きく関係を強化しつつあります。これは、経団連と会員企業の皆様の熱意と努力、ブラジル側企業家の皆様との協力の成果と考えます。この機会に、両国経済界の皆様の御尽力に対し、改めて深甚なる敬意を表します。

昨年10月、就任直後に訪日されたテメル大統領を官邸にお迎えした際、ブラジル経済の回復にとり、日本を含む外国企業の投資が重要であるとの説明を頂きました。テメル大統領と設立に合意したインフラ整備に関する協議を活用し、二国間のビジネスが一層拡大することを期待します。また、日本政府として、日系企業支援に引き続き取り組んでまいります。

今回、ブラジル第2の規模の日系社会を擁するパラナ州の州都クリチバで、本委員会が開催されることを大変嬉しく思います。日系社会は、両国の長年の友好の架け橋です。来年は、日本からブラジルへの移住が開始されて110周年を迎えます。この節目に向け、日系社会の皆様との絆をますます強くしてまいります。

最後に、今回の経済合同委員会が大きな成果を挙げられることを心より願うとともに、参加者の皆様をはじめ、両国国民の御健勝、そして、両国経済関係のますますの発展を祈念し、私の祝辞とさせていただきます。

日本国内閣総理大臣  
安倍晋三